

2018年8月1日発行 毎月1回1日発行 第13巻第8号通巻149号

ハワイ、シャンパン、腕時計。40代から楽しくなるものギッシリ

# OCEANS

2018年の新作から厳選161本

この腕時計に  
男のハートは  
奪われる!

オーシャンズな男よ!

# 100% ハワイを 遊べ

- オアフは遊びの学校だ ●ホノルルトライアスロンは大人の部活だ
- 美味しい朝飯は、ハワイを楽しむ基本項目だ
- ネイバーアイランドへ行こう! ●オアフ・ベストステイ

OFF THE CITY to HAWAII  
Tシャツ&短パンから  
ウエットスーツまで  
ハワイを感じたい男への  
オーシャンズ別注

どれを飲むか、どう飲むか?

夏のシャンパンが美味しくなる相性診断

リアルなオーシャンズ世代を取材

自分らしくメガネを着替える

# 8

2018

● CENTURY

センチュリー/プライムタイム

十二角形で表現された「時の宝石」

メンズウォッチには珍しい正十二角形のサファイアケース。ダイヤモンドに次ぐ硬度を持つサファイアクリスタルに手作業でカットを施したという、その美へのこだわりに驚く。2種類のサファイアを一体化させる技法はセンチュリーが長きにわたり得意とし、社名に入る「タイムジェムズ」の名のとおり「時の宝石」そのもの。最新作はスケルトンダイヤルが個性に華を添える。SS×サファイアクリスタルケース、38.5mm径、自動巻き。58万円/センチュリー銀座店



● PIAGET

ピアジェ/エクストリームリー・ピアジェ・アーティ

ウォールも愛した造形美を再解釈して

かのアンディ・ウォールが愛した。このひと言だけですべてが納得できるであろう美観。70年代を象徴するTVスクリーン型ケースの名作を再解釈した。ポリッシュ仕上げとサテン仕上げを交互に施したステップベゼルからは、ジュエラーとしての手腕も垣間見える。極め付きはダイヤルのグリーンマラカイト。自然が織りなす独特の縞模様が、この時計にさらなる芸術的価値を与えているのだ。K18WGケース、縦43×横45mm、自動巻き。385万円/ピアジェ



● BVLGARI

ブルガリ/オクト フィニッシュモ オートマティック サンドブラスト

古代建築が現代に蘇る サンドブラスト加工の多面ケース

紀元後310年頃に建築されたマクセンティウスのバシリカ(公会堂)から着想を得て、円と八角形からなる複合ファセットを持った「オクト」シリーズ。本作はケース厚わずか6.85mmの薄型自動巻きモデルで、ロジウムコーティングを施したSSケースに、さらにサンドブラスト加工を施すことで類を見ないマットな表情に。薄さの源となるムーブメントは、マイクロローター式にすることで、自動巻き世界最薄2.23mmに。最新技術の上に成り立つ独創的なカタチといえる。SSケース、40mm幅、自動巻き。146万円/ブルガリジャパン



● GRIMOLDI

グリモルディ/G.T.O.

随所にモータースポーツのエッセンスが宿る流線フォルム

オーバーケースを特徴とするイタリアブランドのモデル名は、あのGTカーとイタリア語「Gran Tipo Ovale (=大きな楕円形)」を掛け合わせたダジャレ! 手首に沿うようにカーブをしたケースの、ほぼ直線が存在しない流麗なフォルムは、空気力学を考慮したまさにGTカーさながら。レザーストラップでクルマの内装デザインを表現する遊び心も楽しい、伊達な個性派時計だ。SSケース、縦57.95×横36.4mm、自動巻き。28万5000円/ユーロパッション



● MECCANICHE VELOCI

メカニケ・ヴェロチ/クアトロヴァルヴォレトゥールビヨン

お馴染みの「4つ窓」に現れたトゥールビヨン

エンジンのシリンダーに見立てた大型ケースと4つのダイヤルが特徴の「クアトロヴァルヴォレ」。そんなユニークなビジュアルのモデルが、このたびトゥールビヨンを搭載! 3つの時計表示はそのまま、右下の枠に秒針を動かすトゥールビヨンのキャリッジが収まる作り。さらにペララージュが施されたムーブメントが強くスケルトンダイヤルも、この迫力に拍車をかけている。今冬発売予定。K18PGケース、49mm径、自動巻き。1100万円[予備]/ビッググローブ



● HUBLOT

ウブロ/アエロ・フュージョン クロノグラフ オーリンスキー キングゴールド

現代アーティストがウブロの個性をさらに輝かせる

カクカクと、随所に切子のようなファセット加工が施された、なんともキュービクなアエロ・フュージョン。こちらは、フランス人現代アーティストのリチャード・オーリンスキーがデザインを担当。これまでありそうでなかった独創的な仕上がりだ。見事なエッジを立てた独自素材キングゴールド製ケースが光を受けることでキラキラと輝く。まさに、オーリンスキーのセンスとウブロの技術が絶妙に融合した1本とあっていい。8月発売予定。世界限定200本。K18キングゴールドケース、45mm径、自動巻き。400万円[予備]/ウブロ



● ZODIAC

ゾディアック/オリンポス Z09703

ミッドセンチュリーを彷彿させる「金のエイ」

独特な形状は、1961年にリリースされた「マンタレイ(=オニイトマキエイ)型」のモデルが原型となっている。ミッドセンチュリー的な流麗ささえ感じられるエレガントなシルエツトは、今でも新鮮に映るだろう。このたび復刻を果たしたこちらのゴールドカラーモデルは、十字状に仕上げた表情豊かな文字盤と相まって、その印象をいっそう高めている。腕元に「金のエイ」を輝かせるのも一興である。SSケース、37mm幅、自動巻き。10万5000円/フッショナルジャパン



● CHANEL

シャネル／ボーイフレンド スケルトン

シャネルの美世界を飾る額縁のようなスケルトン

今年のバーゼルワールドで、多くの賞賛を集めたスケルトンウォッチ。ビスが見えないよう仕上げた正面の顔をはじめ、どの角度から見ても美しく見えるデザインに。円と直線で構成され、無駄がなく美しい設計の自社製キャリバーは、開発に3年かけたという。その周りを、シャネル独自のページュゴールド製八角形ケースが額縁のように飾る。絵画を受取るかのように、その造形美を堪能したい。レディスが出自だが、男性にもぜひ推薦したい。今夏発売予定。K18ページュゴールドケース、縦37×横28.6mm、手巻き。476万2500円／シャネル

● PARMIGIANI FLEURIER

パルミジャーニ・フルリエ／カルバ エブドモデル

人間工学に配慮した着け心地の良さに感動

ミシェル・パルミジャーニ氏がデータを収集し、人間の手首に装着した際に最適なバランスで重みがかかるよう設計。結果、生まれたのがユニークなトノ字型のケース「カルバ」だ。コレクションを一新した今年登場の8日巻きモデルには、ダイヤルに精緻なギョーシェが施される。装着感の快適さに加え、その美観ゆえ飽きることなく着けられる。K18ローズゴールドケース、縦42.3×横32.1mm、手巻き。340万円／パルミジャーニ・フルリエ



● BULOVA

ブローバ／カーブ

手首に沿う様は、着けてよし、眺めてよし

手首に沿うように湾曲したケース、というのは耳にしたことがあるかもしれない。しかし、ムーブメントまで曲がっていると、そうそうない。2016年に発表され、世界初のカーブしたクロノグラフムーブメントが話題となった。その名も「カーブ」の最新作はブレスレットタイプ。ケース形状だけでなくブレスレットにも人間工学が用いられ、その装着感、身に着けたものだけが知る愉悅。横から眺めるのもまたよしだ。SSケース、44mm径、クオーツ。12万円／ブローバ

● GUCCI

グッチ／G-タイムレス

おしゃれでポップに“猫もの”を楽しむなら

あのツンデレ感がたまらない!と語ってやまないほどの猫派であれど、少々所持するのが憚られる“猫もの”。だが、グッチのそれなら話は別だ。猫好きでも知られるアレクサンドロ・ミケーレが、本作のモチーフに選んだのはイエローゴールドカラーのキャットヘッド。シルバーカラーのケースや、ハート、スターなどのインデックスが実にポップでスタイリッシュ。堂々と可愛がってやりたいのだ。SSケース、38mm径、クオーツ。14万円／ラグジュアリー・タイムピース ジャパン



● GAGA MILANO

ガガ ミラノ／マヌアーレ 48MM スカルプチャー ゴールド&ダイヤモンド リミテッド エディション

個性派ケースにスカル彫刻とエングレイビングが融合

懐中時計をベースに独自のラグを組み合わせ、ひと目でそれとわかる顔立ちを獲得した人気モデル。マヌアーレ。限定モデルとして登場したのは、その名も「スカルプチャー」と、スカルと彫刻を意味する英語の駄洒落! イタリアのアルティザンが1点ずつ施したスカル彫刻ダイヤルと、アラバスクをエングレイビングしたケースが融合し、ほかには個性を發揮。世界限定30本。K18YGケース、48mm径、手巻き。320万円／ガガ ジャパン



● TIRET

ティレット／オートマティック クロノグラフ スケルトン

ベゼル交換システムで気分も日々転換を

高級時計はいくらでも欲しいけど、そうそう何本も持てるものでもない。でも、気分だけは変えたくて……。そんなワガママに応えるのが、ジュエラーを出自とするNY発のウォッチメーカー、ティレットの代名詞的存在となるベゼル交換システム。写真ではスポーティなスケルトンクロノグラフだが、ダイヤパヴェなどを含む、豊富に揃う別売りのベゼルでさまざまな顔を楽しめるのだ。9月発売予定。SSケース、47mm径、自動巻き。200万円〔予価〕／ビッググローブ



● ARNOLD & SON

アーノルド&サン／グローブロッター

地球儀を腕元に宿す贅沢をこの時計で

映像や画像で目にするたびに思う地球という星の美しさ。それを腕元で四六時中眺められるとしたら? そんな夢がこのワールドタイマーでかなうと言ったら言い過ぎか。北極点上空から地球を眺めた北半球を3次元で表現。海はさまざまな色調の青を手で塗り分け、山はサンドブラスト加工を施し視覚的な深みを出してリアルを追求する。半分の「地球儀」が腕元で回り、世界時刻を指し示す様を眺めたい。SSケース、45mm径、自動巻き。178万円／ブローバ